



# 翔舞

令和7年1月10日 第16号

文責：校長（田中）

学校公式ブログは  
右のQRコードから



## 今年もどうぞよろしくお願いたします

新しい一年がスタートしました。へビは脱皮を繰り返しながら大きくなっていくことから、巳年は「新たな自分に成長する年」と言われているそうです。子どもたちがますます成長できるよう、職員一同、全力で取り組んでまいります。保護者や地域の皆様、引き続きご支援の程よろしくお願いたします。1月8日の冬休み明け全校集会では、生徒たちに自分を成長させるためのヒントになる話をしました。以下にその概要を掲載します。

### 「面倒くさい」を乗り越えた先に、成長した自分がある（校長講話概要）

以前、長編アニメ映画の監督である宮崎駿さんのドキュメンタリー番組がありました。この中で、宮崎監督は「面倒くさい」という言葉を何度も口にしながら作業をしていました。監督がしていた作業はかなりの時間と手間がかかり、確かに面倒くさいものばかりでした。

宮崎監督は次のように話していました。

**「世の中の大事なことして、たいてい面倒くさいんだよ。」**

自分がしている作業は、理想の映画づくりのために大事なこだと分かっているから、面倒であっても手を抜かず、細かいところまでこだわるのです。そして次のようにも話していました。

**「面倒くさいという自分の気持ちとの戦いなんだよ。」**

宮崎監督の作品が多くの人に愛され続けているのは、「面倒だからやりたくない」という気持ちに打ち勝ち、面倒なことをやり続けた結果なのだと思います。

新しい1年が始まるにあたり、生徒のみなさんも目標を立てたと思います。目標を達成するためには努力を続けることが必要ですが、簡単なことではありません。「面倒くさい」と感じる時もあるでしょう。そこが運命の分かれ道です。

**面倒だからやらないのか(やめるのか)、**

**面倒だけどやるのか(やり続けるのか)、**

その差がいずれ大きな差になることは、宮崎監督が教えてくれていると思います。

2025年は巳年。新たな自分に成長する年です。「面倒くさい」を乗り越えた先に新しい自分が待っています。みなさんの成長を期待しています。



**巳年は「新たな自分に成長する年」**

**3年生** 新しい場所で自分をより輝かせる1年に

**2年生** 月中の新しい「顔」として、歴史をつくる1年に

**1年生** 憧れの先輩、月中の「核」として活躍する1年に



